

南の風

—第6号、第7号合併号—

文化祭特集

10月11日(金)に、こども医療センターの体育館にて文化祭が開催されました。多くの方のご観覧とご声援をいただきながら、一人一人の児童・生徒が練習の成果を発揮して、笑顔がキラキラ輝く素晴らしい文化祭となりました。各学部・部門の概要は以下の通りです。

小学部 ～笑顔いっぱいの明日へ～

1組と2組の子どもたちが一緒に、合奏『ドラえもん』と朗読、合唱『Smile Again』の発表をしました。合奏では、ICT機器で中継した藤が丘学級の児童の前奏から始め、友だちが奏でる音を聴き合い、息を合わせて、今までで一番の演奏をすることができました。合唱では、子どもたちそれぞれが任されているパートを堂々と歌い上げ、素晴らしい歌声が体育館に響き渡りました。きっと、会場の皆さんにも思いを届けられたのではないのでしょうか。



会場から、こんな声が届きました♪

小学部の歌声、きれいでした！合奏や朗読も一人一人とても頑張っていました。

中継が良かったです！一生懸命取り組む姿に感動しました。入院中でありながら、このような機会を頂けることに感謝します。

中学部 ～宇宙～

「宇宙」をテーマにした詩の朗読と合奏を行いました。『Jupiter』のメロディに乗せて発表した詩は、「宇宙」という言葉からイメージする言葉をみんなで出し合い、繋ぎ合わせて作成しました。「私は一人ではない」「信頼できる人を見つけない」「みんなの思いを紡いで願いをこめる」など力強いメッセージに、多くの人たちが胸を打たれたことと思います。また、当日体育館に来ることが出来なかった病棟の生徒たちも、テレビを通して合奏に参加し、みんなの思いを紡いで発表することができました。

後半は、プロのダンスグループ「ブランニューダンスマーケット」の皆さんに教えて頂いたダンスを発表しました。生徒たちの生き生きとしたダンスに、客席からも自然と手拍子が沸き起こり、会場全体が一体となった素晴らしい時間を過ごすことができました。



会場から、こんな声が届きました♪

ダンスが今年もすばらしかったです。こどもたちのがんばりもすばらしいですが、ふりつけた方々もすごいと思いました。エンターテイメントとして、一般の人がみても楽しいものでした。



演奏も良かったです、特に詩が力強かったです。

重心部門～J-Tube～

今年の重心部門の発表のテーマはYouTubeならぬ『J-Tube』（ジェイチューブ）！5つのチャンネルに分かれ、それぞれが工夫した発表を行いました。ヒカキンならぬ「マルキンチャンネル」は、ユーチューバーになりきってサングラスをカッコよく身につけ、スイッチ等を使って自分なりの方法で音を出して発表しました。パプリカ改め「ジュシリカ」チームは、SRC-Wに乗って立つ人や、VOCAスイッチを押してアピールする人など、それぞれの得意な方法で登場しました。「実験チャンネル」は、水やほう砂が混ざってスライムができていく様子をパラバルーンや、かわいいキャラクターを使いながら紹介しました。

「冒険チャンネル」は、冒険に出かけた先でなんと仙人やドラキュラ、海賊が出てきて、苦難を乗り越えながら欲しいお宝をゲットするといったストーリーで発表しました。最後は「マジックチャンネル」。ステッキを使って数を唱えると、タネもしかけもないはずなのに国旗が出てきたり、キラキラしたものが飛び出してきたり…！華麗にトリを飾ってくれました。当日体調の関係で参加できなかった児童・生徒もいましたが、練習風景を撮影した動画でこれまでの取り組んできた様子を見て頂くことができました。それぞれの児童生徒がこれまでの練習の成果を発揮し、落ち着いて堂々と発表をすることができました。



会場から、こんな声が届きました♪

先生方のいろいろなアイデア、サポートに本当に感謝しております。一人ひとり出来ることを考え工夫されていてよかったです。



内容が凝っていて、装飾などもきれいでステキでした。

☆みんなで力を合わせてプログラミングに挑戦☆

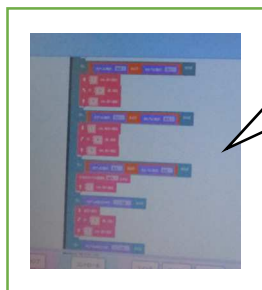
前号では小学校の新しい学習指導要領の実施に向けた話がありました。中学校の学習指導要領の全面实施は令和3年度からになります。そして、本校中学部でも小学部と同じように取組を進めています。

新しい学習指導要領の下では、生徒の主体的な取組や、対話を学習活動の中に取り入れて、学びを深めていくように活動を展開させていくこととなります(主体的・対話的で深い学び)。そのような学習活動を目指して、授業の中では先生は質問や問いかけを頻繁にするようにしています。そして、生徒は自分の考えや思ったこと、知っていることをたくさん発言(個に合った方法で)するようになってきました。また、生徒同士で相談したり話し合ったり、考えを比較したりして課題を解決したり、理解をしたりもすることも大切です。このような学習活動の進め方を先生は考えながら、日々の授業を進めています。

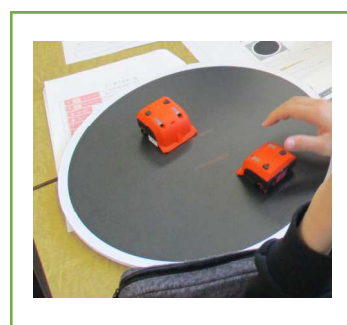
小学部も取り組みましたが、中学部でも3年生が技術の授業(情報の学習)でプログラミングに取り組みました。まず、写真のように命令ブロックを組み合わせるプログラムを作ります。そして、そのプログラムをProroというロボットに覚えさせます(データを転送します)。作ったプログラムを覚えたProroは、その通りに動きます。

Proroで闘うロボット相撲の試合『ロボットプログラミング選手権2019(病弱教育部門)関東甲信越地区大会』が10月18日に開催されました。その大会へ向けて、プログラム作成チーム(本校2チーム、芹が谷学級1チーム)を編成し、3つほど中学部のプログラムを作りました。みんなで協力し、話し合いながら自分たちのプログラムを作る活動とあって、「どうしようか?」「こうかな?」「右に動かしてみようか…」「よし、とりあえず動かしてみよう!」などと相談しながら試行錯誤する姿が見られました。どうやったら土俵から出ずに上手く動くか。どうやって相手を押し出そうか話し合っていて考えて、何回か修正を加えて作り上げていきました。

中学部では、このような生徒同士が自分たちで考え、話し合うことで気付いたり分かたりしていく学習を他の教科でも行っています。



プログラム
を配列



12月の予定

- 12月 3日(火) 重心校外学習 12月 4日(金) 中学部 感染予防教室(9:00~)
12月 5日(木) 高等部入学者選抜 12月 6日(金) 小学部5年 校外学習・高等部入学選抜予備日
12月 11日(水) 小学部 感染予防教室
12月 12日(木) 中学部 総合発表(11:30~講堂)・重心修学旅行(~13日)
12月 13日(金) 授業参観(小、中、重心) 個別面談(小、中)
12月 17日(火) 中学部集会(8:30~体育館) 12月 23日(月) 午前日課
12月 24日(火) 終業式
12月 25日(水) 冬期休業(~1月7日)

※PC上のトラブルにより、先月は第6号を発行できず申し訳ございませんでした。今月号を第6号、第7号の合併号とさせていただきます。

横浜南養護学校 ホームページ↓↓↓

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/> (※平成31年4月よりアドレスが変更になりました。)